



国民民主 KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主党 国民民主プレス 編集部

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-3Nagatacho GRiD 4F
TEL : 03-3593-6229 MAIL : info@new-kokumin.jp
HP : new-kokumin.jp

•通常号 定価1部200円(税込み)・年間購読料 1,000円(送料込) 隔月第4金曜日(偶数月)発行

最新情報は
ツイッターで
チェックできます



国民
民主党 こく
みん

国民民主党参議院比例区第1総支部

号外

令和4年5月15

【連絡先】〒190-0022
東京都立川市錦町2-6-11清水ビル102号
電話042-595-7375



空前の室内緑化 ブームの立役者

化卉研究室所属。卒業後は放送局アナウンサーとして、大学で学んだ農業や植物の魅力を紹介する番組を担当したほか、専攻した花の分野では、花産業発展のためのセミナーの企画、運営に尽力。著書や連載も多い。

や世の中は空前の室内緑化ブーム。山下氏は、まさにその立役者だ。

山下氏は室内緑化の意義について、植物の有害化学物質吸収による健康被害防止、室内という新たな緑化スペース開拓による産地活性化・農業振興、ヒートアイランド現象緩和と温室効果ガス削減による地球環境保全等を挙げ、「室内緑化は一

や世の中は空前の室内緑化ブーム。山下氏は、まさにその立役者だ。

山下氏は室内緑化の意義について、植物の有害化学物質吸収による健康被害防止、室内という新たな緑化スペース開拓による産地活性化・農業振興、ヒートアイランド現象緩和と温室効果ガス削減による地球環境保全等を挙げ、「室内緑化は二石二鳥どころか三鳥にも四鳥にもな

る取り組みだ。」と語る。

候補として、二
区（比例代表）
の山下ようこ氏
決定した。

植物の力が命を救う！

環境、農業、花と緑のトツ

環境、農業、花と緑のトツプランナー

SDGs（持続可能な開発目標）推進のために、SDGs認定機構の検定にも挑戦し、合格した。

「健康長寿は、ほぼ万人の願い。植物の力が人の命を守り、救う。健康長寿大国日本構築のために、そして、地球の明日^{あした}を育むために走り続けたい。」と意欲を示す山下氏。環境の世紀、SDGsの時代の今、国政での活躍が期待される。

夏の参院選 全国比例で

候補として、元区(比例代表)の

国民民主党は今年夏に予定され
ている参議院議員选举の全国比例

山下氏は東京都立川市出身。

都立国立高校を経て千葉大学园芸
されていなか

植物の力が命を救う！
めが

公認決定!!

山下よつと 義氏

山下氏は二〇〇九年の東京都議会議員選挙に「室内緑化の推進」を公約として提出した。

森林と健康長寿 & 野菜・果物の機能性



山下ようこ氏の
著書、監修本



ポスター掲示に ご協力ください!!

山下ようこ氏登場版の政党ポスター2種を用意しました。ご自宅やご所有地の堀などにポスターを掲示していただける方は国民民主党参議院比例区第1総支部TEL042-595-7375へご連絡をお願い申し上げます。



園芸教室で講師を務める山下ようこ氏

山下ようこ氏プロフィール

- ・NPO法人循環型社会推進協会理事長
- ・屋内緑化推進協議会理事
- ・(一社)花葉会幹部社員
- ・(公社)園芸文化協会会員
- ・NPO植物工場研究会会員
- ・NPO新しいガーデンを考える会会員
- ・花卉懇談会会員
- ・(公社)日本家庭園芸普及協会賛助会員
- ・千葉大学経済人俱楽部‘絆’会員
- ・東京イタリア野菜研究会主宰
- ・東京都環境学習リーダー
- ・園芸アドバイザー・アナウンサー
- ・野菜ソムリエプロ
- ・上級救命技能認定証取得者

- ・1958年11月17日東京都立川市出身。立川一小、一中、東京都立国立高校を経て千葉大学園芸学部園芸学科卒 花き園芸学専攻
- ・放送局のアナウンサー等を経て東京都議会議員に。都議会本会議での「室内緑化」提案や「緑化はおもてなし」発言、また、都議会21年ぶりの議員立法成立や小学生の救急救命教育カリキュラム提案など、歴史を刻む。
- ・著書監修等---『開運花の選び方・育て方』『365日の誕生花』『色で楽しむ花図鑑500』『花づくりポイントガイド200』『開運☆緑化マニュアル』『国産・イタリア野菜のすすめ』など多数
- ・趣味 スポーツ---中学では卓球部、高校ではバドミントン部、野球観戦 音楽、温泉、列車の旅

<https://www.yamashita-yoko.com>



大会の冒頭、挨拶する
玉木雄一郎代表



会場は東京タワーの
すぐ近くのサンライズタワー

国民民主党の定期大会が東京都内で開催された。会場には党所属の国会議員や夏の参院選の公認予定候補などが参集、また、地方組織の代表者はオンラインで参加。議案採決の他、参院選公認予定候補の動画紹介、そして「停滞するこの国を動かすために私たちは“対決より解決”を選ぶ」ことを誓い、国民民主党「日本を動かす政策5本柱」を再確認して、日程を終えた。

国民民主党の「日本を動かす政策5本柱」

「積極財政」に転換



- ①一律10万円を現金給付
- ②事業者の固定費を補償(最大9割)
- ③消費税減税(10%→5%)

「給料が上がる経済」を実現



- ①デジタル化、カーボン・ニュートラルへの積極投資
- ②「日本型ベーシック・インカム(仮称)」創設
- ③中小企業を支援しつつ最低賃金引き上げ
- ④中小企業の社会保険料負担半減

「人づくり」こそ国づくり



- ①教育の無償化(3歳からの義務教育など)
- ②児童手当一律月額15,000円(18歳まで)
- ③「教育国債」創設(教育・科学技術予算倍増)

国民と国土を「危機から守る」



- ①農業者戸別所得補償制度の復活・環境加算導入
- ②防災インフラ整備
- ③東京一極集中是正
- ④主権を守る態勢の強化

「正直な政治」をつらぬく



- ①公文書改ざん厳罰化
- ②被選挙権年齢引き下げ(衆院18歳、参院25歳)
- ③女性の政治参加推進

日本を動かす
政策について
詳しくはこちら!

